

ズグロカモメ

Larus saundersi

チドリ目 カモメ科

カテゴリー

大分県 IB

環境庁 II



海岸，海上に冬鳥として生息し，浅い水辺や干潮の泥質干潟で甲殻類，ゴカイ類などの水生小動物を採餌する。クチバシが黒く，翼の先端に白黒斑があるのが特徴。中国北東部の内陸湖沼で繁殖し，総個体数約5,000羽のうち，九州北部の海岸部に約1,000羽が，県内では杵築以北の海岸に数十羽が越冬する。世界的に絶滅のおそれがあり，採餌場所である泥質干潟が，近年急激に減少しており，生息が危ぶまれている。

(写真：谷上和年 文：島岡 章)

県内分布 杵築湾以北の干潟に飛来する冬鳥。

分布域 九州北部では冬鳥。

中国北部，モンゴルなどで繁殖。中国南部，台湾で越冬。